

学習目標⑤⑨

卒業研究:APSM4950・雑誌講読:APSM4400・応用理数セミナー:APSM4900

*:自然科学系の必修科目

自然科学専門 学習目標③④

物理学系

量子物質科学:PHYS5300
宇宙科学:PHYS5100

物理学実験1・2:
PHYS3700・PHYS3710
相対性理論:PHYS3100
放射線科学*:PHYS3020
物性科学1・2:
PHYS3300・PHYS3310
量子力学1・2:
PHYS3150・PHYS3160
波動論:PHYS3050
熱統計力学1・2:
PHYS2200・PHYS3200
電磁気学1・2:
PHYS2100・PHYS2110
解析力学:PHYS2150
力学:PHYS2050

物理学基礎実験:PHYS2610
物理学の基礎:PHYS2000

化学系

分子化学反応論:CHEM3250
生物有機化学:CHEM3350

化学実験1・2:
CHEM3700・CHEM4700
分析化学2:CHEM3300
分析化学1:CHEM2300
有機化学2:CHEM3200
有機化学1:CHEM2200
無機化学2:CHEM3100
無機化学1*:CHEM2100
物理化学2:CHEM3050
物理化学1:CHEM2050

化学基礎実験:CHEM2600
化学の基礎:CHEM2000

生物科学系

バイオテクノロジー特論:
BISC5190

生命科学実験1・2・3:
BISC2700・
BISC3700・
BISC4700
生命工学:BISC4390
細胞制御学:BISC3360
生物統計学:BISC3260
細胞機能学:BISC3160
適応進化学:BISC3230
発生遺伝学:BISC3330
遺伝子工学:BISC2130
分子発生学:BISC2300
集団遺伝学:BISC2200
分子生物学:BISC2100
生物化学1*・2:
BISC2050・BISC3050

生命科学基礎実験:BISC2600
生命科学の基礎:BISC2000

地球科学系

地球科学実験1・2・3:
EPSC2700・
EPSC3600・
EPSC3700
岩石解析学:EPSC3200
応用地質学:EPSC3150
地球環境変遷学:EPSC3050
地殻岩石成因論:EPSC2200
構造地質学2:EPSC3100
構造地質学1:EPSC2100
応用地形学*:EPSC2150
地層解析学:EPSC2050

地球科学基礎実験:EPSC2600
地球科学の基礎:EPSC2000

外国語

学習目標⑥

技術英語基礎2:
SCTE3400

技術英語基礎1:
SCTE2410

技術英語入門:
SCTE2400

教養教育
(英語)

教養教育
(独・仏・中)

キャリア形成

学習目標⑧

生産管理:SCTE2030

労務管理:SCTE2020

短期インターンシップ:
SCTE3800

アントレプレナーシップ演習:
SCTE3410

プロジェクトマネジメント基礎:
SCTE2000

アイデア・デザイン創造:
SCTE2010

ニュービジネス概論:
INTH1070

技術者・科学者の倫理:
ENGN1010

キャリアプラン:
INTL1070

理工学基礎 学習目標②

基礎物理学・力学概論:PHYS1020 基礎化学概論:CHEM1080

数学基礎:MASC2000, 数学基礎演習:MASC2410, 計算機概論:MASC2010, プログラミング演習1:MASC2400
微分方程式1:MATH2000, 微分方程式2:MATH2010, 微分方程式特論:MATH2020, ベクトル解析:MATH2040, 複素関数論:MATH2050, STEM概論:SCTE1000,
STEM演習:SCTE1400, 微分積分学I:MATH1050, 微分積分学II:MATH1150, 線形代数学I:MATH1020, 線形代数学II:MATH1120

情報処理能力

教養教育(情報科学)

学習目標⑦

幅広い教養

教養教育

(一般教養教育科目), (グローバル化教育科目),
(イノベーション教育科目), (地域科学教育科目)
(SIH道場:UNIV1000), (ウェルネス総合演習:HSSC1010)

学習目標①

理工学部 理工学科応用理数コース(自然科学系) 学習目標

- ① 幅広い教養を身につける。
- ② 理工学分野の基礎的学力を身につける。
- ③ 自然科学の基礎的学力と専門的素養を身につける。
- ④ 自然科学に関する実験・実習を通して, 専門的知識・技能を身につける。(赤文字)
- ⑤ 自然科学の専門的文章を理解し, 論理的に書くことができる。
- ⑥ 自然科学の専門的内容について, 外国語で書かれた文章を理解することができる。
- ⑦ 文献検索やデータ分析などの情報処理能力を身につける。
- ⑧ 現代社会の諸問題について, 自ら課題を発見し, 解決するための倫理的態度を身につける。
- ⑨ 総合的視点で現代社会の諸問題を分析し, 討論・発表・情報発信する能力を身につける。

授業科目名と併記されている科目ナンバリングシステムの基本ルール



科目コードの説明

① 科目領域コード	英 語	日 本 語
APSM	Science and Mathematics	応用理数
BISC	Bioscience	生物科学
CHEM	Chemistry	化学
ENGN	Engineering	工学
EPSC	Earth and Planetary Science	地球惑星科学
HSSC	Health/Sports Science	健康・スポーツ科学
INTH	Humanity and Life	人間と生命
INTL	Living and Society	生活と社会
MASC	Mathematical Sciences	数理科学
MATH	Mathematics	数学
PHYS	Physics	物理学
SCTE	Science and Technology	理工学
UNIV	University	大学入門講座

科目ナンバリングの概要

② 水準番号	③ 個別番号
0 = 公開講座等、単位なしの科目	000～399： 講義科目
1 = 教養入門科目	400～599： 演習科目
2 = 専門基礎科目	600～799： 実験科目
3 = 専門応用科目	800～899： 実習科目
4 = 専門総括科目	900～999： 学位論文作成関連科目、 (特別講義等の新規開発科目)
5 = 高度な学部専門科目、および 医歯薬系 5-6 年次用専門科目、 大学院入門用科目	
6 = 修士課程(博士課程前期)用科目	
7 = 博士課程(博士課程後期)用科目	